

令和8年度予算見積調書

課室名: 県民広聴課
担当名: 総務・企画担当
内線: 2864

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
N83	平和資料館管理運営費			一般会計	総務費	県民費	県民活動推進費	平和資料館費		
事業期間	平成4年度～	根拠法	埼玉県平和資料館条例	針路	08	支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール	10	多文化共生と国際交流のSAITAMAづくり	SDGsターゲット10-2

1 事業の概要 平和資料館利用者のサービス向上とコスト縮減を図るために、指定管理者に管理運営を委託するが、資料の収集・展示、普及啓発については県の直営で行う。 ア 資料収集・展示 1,449千円 イ 普及啓発 500千円 ウ 管理費 4,333千円	5 事業説明 (1) 事業内容 平和資料館利用者のサービス向上とコスト縮減を図るために、指定管理者に管理運営を委託するが、資料の収集・展示、普及啓発については、県の直営で行う。 ア 資料収集・展示 1,449千円 イ 普及啓発 500千円 ウ 管理費 4,333千円 (2) 事業計画 ア 資料の収集・展示 (ア) 資料の基礎調査・収集・管理 (イ) テーマ展の実施、戦争体験者証言ビデオの制作 イ 普及啓発 (ア) 出前授業（ピースキャラバン）の実施 (イ) ピースガイダンスの実施 (ウ) 戦時中の体験を聞く会の実施 ウ 管理費 (ア) アドバイザリーボードの開催 (イ) 公用車の管理 (3) 事業効果 資料の収集、展示内容の充実及び普及事業の推進を図ることができる。 また、展示事業を通して、県民の平和意識の高揚に資することができる。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 指定管理者制度の導入(平成25年4月1日)
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)	
3 地方財政措置の状況 なし	
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×4.0人=38,000千円	

予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
		使用料・手数料						
決定額	6,282	95					6,187	3,685
前年額	2,597	95					2,502	

事業内訳書

事業名	平和資料館管理運営費		
単位事業名	資料収集・展示	予算額	1,449千円

○歳入

(単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	1,449	△55	
合計	1,449	△55	

○歳出

(単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	40	0	テーマ展資料借用謝金
旅費	94	△55	資料調査
需用費	393	0	テーマ展・ギャラリー展消耗品
役務費	600	300	テーマ展資料搬出入
委託料	300	△300	テーマ展展示ディスプレイ等業務委託
使用料及び賃借料	22	0	戦争体験者証言ビデオ撮影会場使用料
合計	1,449	△55	

単位事業名	普及啓発	予算額	500千円
-------	------	-----	-------

○歳入			
款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	500	55	
合計	500	55	

○歳出			
節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	40	0	紙芝居読み聞かせ会講師謝金
旅費	32	0	ピースキャラバン事務連絡
需用費	266	55	ピースキャラバン・ピースガイダンス消耗品
役務費	102	0	展示・普及啓発事業広報用郵券
使用料及び賃借料	60	0	ETC利用料金（ピースキャラバン）
合計	500	55	

単位事業名	管理費	予算額	4,333千円
-------	-----	-----	---------

○歳入

(単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び手数料・ 行政財産使用料	95	0	行政財産使用料 自動販売機
一般財源	4,238	3,685	
合計	4,333	3,685	

○歳出

(単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	166	△55	アドバイザリーボード委員出席謝金
旅費	137	55	平和博物館会議
需用費	230	0	公用車車検費用
役務費	3,779	3,685	大規模修繕に係る展示資料等の移設費用
負担金、補助及び交付金	4	0	平和博物館会議負担金

単位事業名	管理費	予算額	4,333千円
-------	-----	-----	---------

(単位: 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
公課費	17	0	自動車重量税
合計	4,333	3,685	